

平成30年6月2日

各位

公益財団法人 日本卓球協会

ラージボール卓球ルール 競技大会用 追加ルール改定について（通知）

ラージボール卓球ルールをレクリエーションルールとしてではなく、選手権大会が開催可能となるよう、マスターズ・ラージボール委員会では「競技大会用ルール」を提案し、平成30年4月1日付けでルール改定を致しました。

改定後、競技大会ルールを更に日本卓球ルールに近づける方針で修正・検討してまいりました。平成30年6月2日開催の理事会にて「競技大会用ルール」の一部を修正し、改定することになりましたのでお知らせ致します。

1. 条文

（競技用服装）

第19条

- 4 競技用シャツ（袖、襟を除く）、ショーツまたはスカートの主たる色は、使用するボールの色と明らかに違う色でなければならない。

（アドバイス）

第33条

- 3 競技者は、それによって競技が遅れさえしなければ、ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。

2. 公布年月日

平成30年6月2日

3. 改定年月日

平成31年1月1日

以上

平成30年度ラージボール卓球ルール（競技大会用）ルール改定 新旧対応表

29年度ラージボール卓球ルール	30年度ラージボール卓球ルール
<p>【服装】</p> <p>第16条 色、柄についてはボールの色とは関係なく任意とする</p>	<p>（競技用服装）</p> <p>第19条</p> <p>4 競技用シャツ（袖、襟を除く）、ショーツまたはスカートの主たる色は、<u>使用するボールの色と明らかに違う色</u>でなければならない。</p>
<p>【競技者への助言】</p> <p>第23条 競技者は、<u>ゲームとゲームの間の休憩時間あるいは緊急中断中などの時間に限り</u>、団体戦ではベンチにいたことが認められた誰からでも、個人戦では、マッチ前に予め主審に届けた1名の助言者からのみ助言を受けることができる。</p>	<p>（アドバイス）</p> <p>第33条</p> <p>3 競技者は、それによって競技が遅れさえしなければ、<u>ラリー中を除いていつでも</u>アドバイスを受けることができる。</p>